

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	14201
----------	-------

1. 開設大学	広島工業大学 工学部		開催方法	■対面（本学）		
				□オンライン（同時・録画）		
2. 科目名	防災とまちづくり ～土砂災害の対策を現地で考えよう～					
	学問分野	番号	31	名称	工学（土木）	
3. 担当教員	伊藤 雅、大東 延幸（工学部 環境土木工学科）					
4. 開講期間（曜日） 開講時間	令和 3 年 8 月 5 日（木） 10 時 00 分 ～ 15 時 00 分 （ 50 分×4 回）					
個別開講日	1 回目 8/5	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /	10 回目 /	11 回目 /	12 回目 /
5. 募集定員	20 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>【内容】 近年では 2014 年と 2018 年に広島県内で豪雨災害が発生したが、広島県は土砂災害危険箇所が最も多く存在する地域である。広島工業大学近くでも 1999 年に土砂災害が発生し被害が出ている。本講座では、土砂災害警戒区域の現地フィールドワークを通じて、土砂災害の危険性を理解するとともに、どのような対策をとれば安全・安心なまちづくりが実現できるかを考える。</p> <p>【授業計画】 午前（10：00～12：00） 1) ガイダンス 2) 現地フィールドワーク（砂防堰堤見学）</p> <p>午後（13：00～15：00） 3) 土砂災害対策の考え方（講義） 4) 土砂災害対策の提案・発表（グループワーク）</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	（テキスト代・実習料等） なし					
9. 開講条件※1 ある <u>ない</u>	① 最少開講人数（ 人）定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 （7月9日（金）以前の開講科目は3月末まで／7月10日（土）以降の開講科目は6月末まで）					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと オンライン（同時・録画・資料提示）の使用ソフトなど 持参物：筆記用具、および屋外見学のための暑さ対策用具					
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。
 コロナ禍の影響により、対面講座の不開講・休講またはオンライン（同時・録画）へ変更になる場合があります。